

ARTRY カメラ/コンバータ対応
動画レコーディングソフトウェア

AR-REC ver. 1200

マニュアル

ARTRAY

株式会社アートレイ

はじめに

この度は動画レコーディングソフトウェア「AR-REC」をお買い上げ頂き
ありがとうございました。

本書では動画レコーディングソフトウェア「AR-REC」についての説明を行いません。
ハードウェア等の説明は別紙または弊社営業担当にご確認ください。

本書は株式会社アートレイが日本国内で販売する目的で作成した
「AR-REC」の取扱い説明書です。

本書内容の全部または一部を無断転載することは法律で
禁じられております。ご注意ください。

本書内で使用しておりますプログラム名、システム名、CPU名等は
各メーカーの（登録）商標です。

Copyright (c) 2012 株式会社アートレイ

レコーディングソフトウェア使用方法

付属のCDをPCのCD-ROMドライブに入れ、以下のインストールを行います。

- デバイスドライバー
- USBキー
- 動画レコーディングソフトウェア

① カメラをPCのUSB2.0ポートへ接続します。

PCのUSB2.0ポートはPCIタイプの外付け品でなく必ず内蔵型を使用してください。(Intel等)

CPU速度は1.7GHz以上、WindowsXP/VISTA/7をお使いください。

② デバイスドライバーのインストール

ドライバーの場所はCD内「Drivers」フォルダを指定ください(XP/Vista)。

(インストール方法は次ページ参照) インストール済の場合は④に進んで下さい。

③ インストール終了後

スタート → コントロールパネル → システム → ハードウェア
→ デバイスマネージャ → USBコントローラ

にご使用の機種^①のドライバーがあることをご確認ください。



④ USBキーのインストールを行います。

(インストール方法は6ページ参照)

⑤ 動画レコーディングソフトウェアのインストール

「AR-REC-CD-V****」フォルダ内の「SETUP.exe」を実行し、ソフトウェアをインストールしてください。

(インストール方法は6ページ参照)

⑥ USBキーをUSBポートに挿し、動画レコーディングソフトウェア「AR-REC.exe」をクリックして起動します。

USB2.0カメラドライバー インストール方法

付属のCD-ROMをパソコンに挿入します。USB3.0カメラでは自動インストールのため不要です。

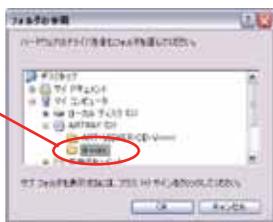
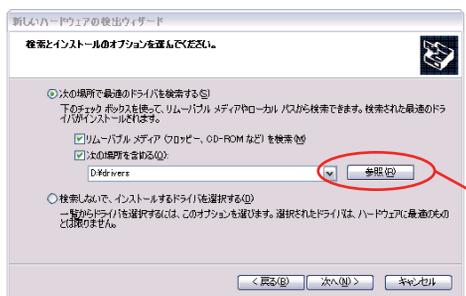


左のウィンドウが表示された場合、「いいえ、今回は接続しません」を選択し「次へ」をクリックしてください。(XP)

カメラをUSB2.0に接続すると次の画面が表示されます。(XP/Vista)



- ①画面が表示されましたらインストール方法を選択してクリックします。
XPでは「一覧または特定の場所からインストールする」を選択し「次へ」を左クリックして下さい。
Vistaでは「ドライバソフトウェアを検索してインストール」→「続行」→「コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します」を選択して下さい。

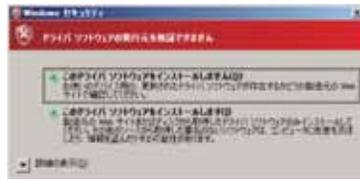


- ②「参照」をクリックし、CD内「drivers」→「ご使用の機種」→「使用OS」フォルダを指定し、「OK」を押してウィンドウを閉じた後は、「次へ」をクリックしてください。(XP/Vista/7)



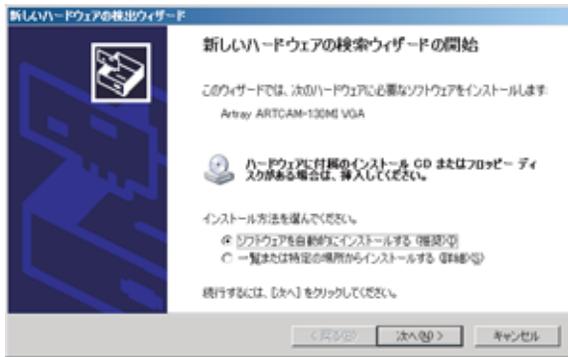
- ③「次へ」をクリックします。(XP)

下記の警告が出ましたら、「このドライバソフトウェアをインストールします」を左クリックします。(Vista/7)

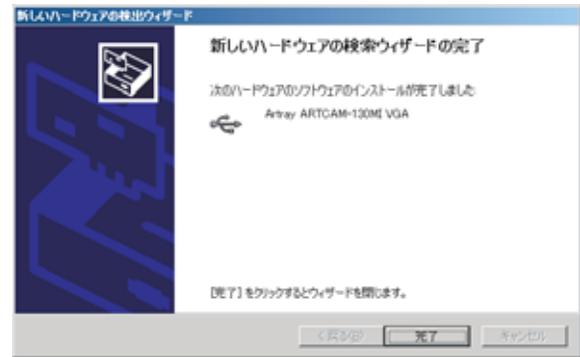


- ④「完了」をクリックします。

しばらく待つと次のウィンドウが表示されます。



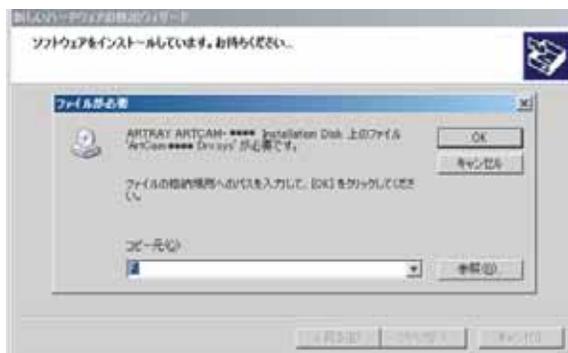
- ⑤XPのみもう一度インストールを繰り返します。再び上の画面が表示されますので「一覧または特定の場所からインストールする」を選択し「次へ」を左クリックして下さい。



- ⑧「完了」をクリックしてください。これでデバイスドライバーのインストールは終了です。



- ⑥「次へ」をクリックしてください。



- ⑦上の画面が出ますので、「drivers」→「ご使用の機種」→「Windows XP」フォルダを「参照」から指定します。

指定した後、「OK」をクリックします。



- デバイスドライバーのインストールが成功した場合、スタート → コントロールパネル → システム → ハードウェア → デバイスマネージャー → USBコントローラ (XP)
スタート → コントロールパネル → デバイスマネージャー → ユニバーサルシリアルバスコントローラ (Vista/7) に「ご使用の機種名」が表示されます。

・Windows 7でのインストール

- ①付属のCD-ROMを挿入し、カメラを接続します。
- ②デバイスマネージャーを起動し、「ほかのデバイス」→「不明なデバイス」をダブルクリックします。
- ⊕ ヒューマンインターフェイス デバイス
 - ⊕ プロセッサ
 - ⊕ ポート (COMと LPT)
 - ⊖ **ほかのデバイス**
 - ⊖ **不明なデバイス**
 - ⊕ マウスとそのほかのポインティング デバイス
 - ⊕ モニター
 - ⊕ ユニバーサル シリアル バス コントローラー
- ③以下の画面になりましたら、「ドライバーの更新」をクリックします。以降の流れは3ページの②からをご参照ください。



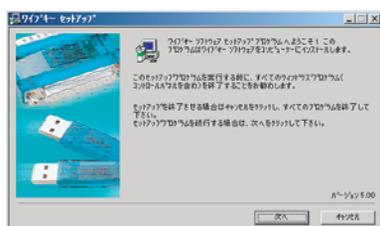
USBキー インストール

1. CD内の“WkRuntime.exe”をダブルクリックし、画面の指示に従います。

※この段階ではまだUSBキーをUSBポートに挿さないでください。



①“WkRuntime.exe”をダブルクリックします



②“次へ”をクリックします



③言語を選択します。



④“次へ”をクリックします



⑤“次へ”をクリックします



⑥“次へ”をクリックします



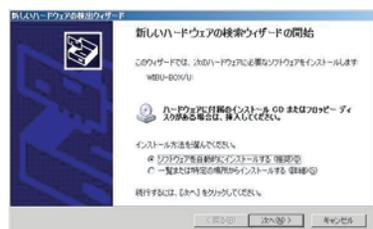
⑦“終了”をクリックします



2. USBキーをPCのUSBポートに挿します



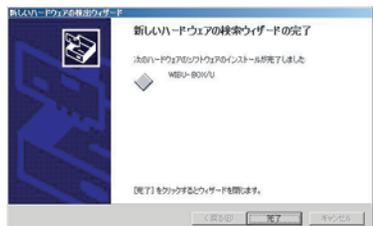
左の画面が表示されます



⑧「ソフトウェアを自動的に・・・」を選択し“次へ”をクリックします



⑨ソフトウェアのインストールが始まります。



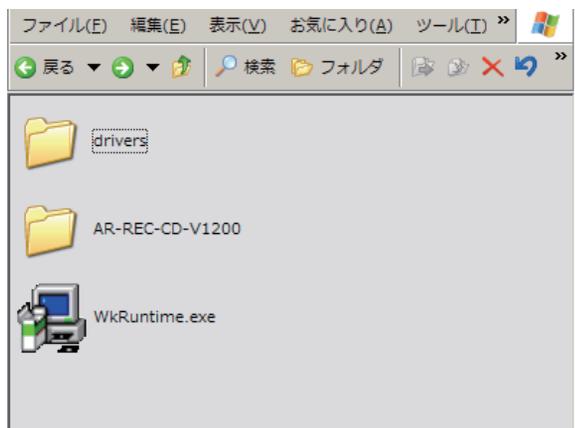
⑩“完了”をクリックして終了です

3. 動画レコーディングソフトウェアをインストール後（次ページ参照）、USBキーをUSBポートに挿した状態でソフトウェアを起動してください。

※USBキーをUSBポートに挿しないとソフトウェアを使用できません

レコーディングソフトウェア インストール方法

付属のCD-ROM内のフォルダを表示します。



- ①AR-REC-CD-V***をダブルクリックします



- ②AR-REC-CD-V***フォルダ内のファイルが表示されるのでSETUP.exeを起動してください。



- ③SETUP.exeを起動すると上のような画面が立ち上がります。警告文の内容に承諾された上で「次へ」をクリックしてください。



- ④ご自分のお名前、社名を入力し、[次へ]をクリックしてください。



⑤インストール先のディレクトリを選択して下さい。
デフォルトのインストール先は
C:\Program Files\Vartray\AR-REC-CD-V*****
となります。



⑦現在の内容を表示します。誤りがなければ
「次へ」をクリックしてください。。



⑥インストール先を変更したい場合は変更ボタン
をクリックして下さい。図のようなウィンドウ
が表示されますので任意のディレクトリを選択
してください。



⑧以上でインストールを終了します。
すぐにソフトをご利用になりたい方は
チェックボックスにチェックを入れて
から[終了]をクリックしてください。

画面説明

カメラからの映像が表示されます。

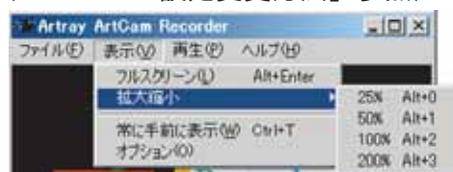


「AR-REC.exe」を起動すると以下の画面が表示されます。メニューや操作ボタンなどの表示が灰色のものは機能が使えない状態になっています。

1. ファイルに関するメニューです。



2. 画面の表示に関するメニューです。「オプション」により動画録画時の設定を変更できます。(11ページ「設定変更方法」参照)



3. 動画の再生に関するメニューです。動画読み込み時のみ使用できます。



4. バージョンを表示します。

5. 録画モードへ移動します。

6. メニュー「3」にあるものと同様の、操作ボタンです。



左より順に「再生」「一時停止/一時停止解除」「停止」「録画」「前に戻る」「コマ戻し」「コマ送り」「次に進む」。

7. 上より順に、「動画ファイルの画像サイズ」「録画時のフレーム率」(動画再生時は「フレーム番号」)「PCの空きメモリ(「長時間録画モード」の場合、空きHDD容量が表示されます)」「保存フレーム数」「予測録画時間」を表示します。「予測録画時間」は録画モード時に自動算出されます。

8. アプリケーションの状態を表示します。

操作方法

録画

- ①メニューから「ファイル」→「カメラを開く」もしくは下記のボタンを選択すると録画モードになります。



- ②「ファイル」→「録画を開始する」もしくは録画ボタンを選択すると録画が開始されます。停止ボタンを押すと録画を停止します。



※注意

画像は一旦メモリへ保存された後、HDDへコピーされます。動画の録画中、及び保存中に他の操作をしないようにしてください。フレーム落ちの原因となります。

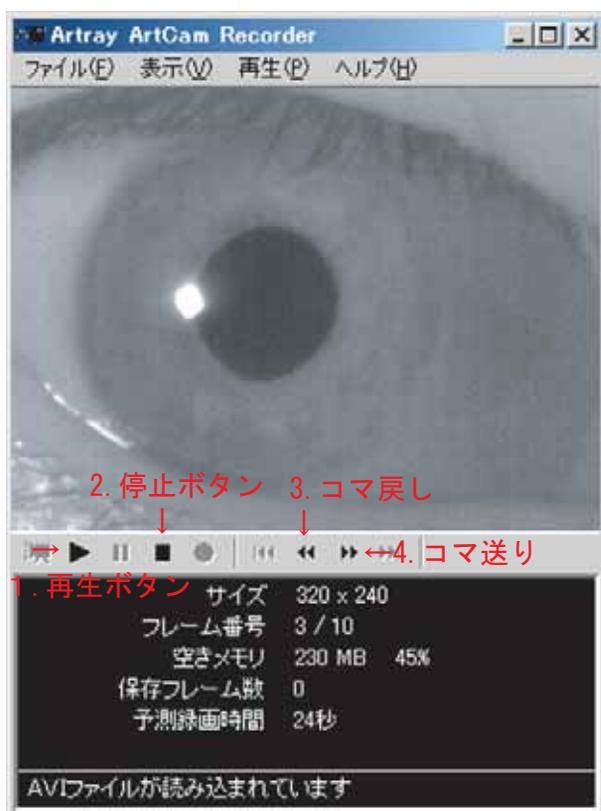
保存

録画完了後、ビデオの圧縮方法を確認してきますので各コーデックか、非圧縮の場合は「全フレーム未圧縮」を選択下さい。選択後 MediaPlayer media file(AVI)にて、指定された名前又は日付名で保存されます。保存先のフォルダおよび名前は、「表示」→「オプション」→「ファイル設定」にて変更できます。

再生

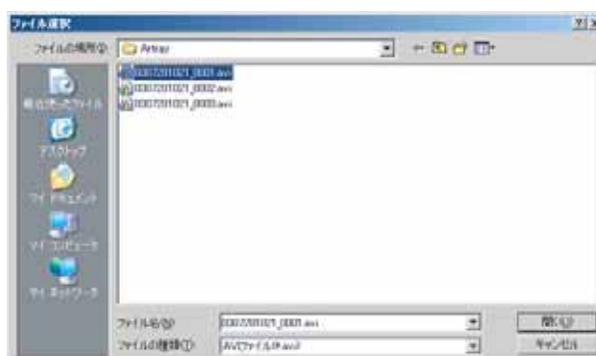
録画モードになっている場合は「ファイル」→「閉じる」もしくは操作ボタンの「停止」を選択します。

録画モードを終了した後に「再生」を選択することで、直前に録画した動画の再生を行います。



1. 再生を開始します。
(ショートカット: キーボードのスペース)
2. 再生を停止します。
(ショートカット: キーボードのピリオド)
3. 1コマずつ戻します。
(ショートカット: キーボードの左「←」)
4. 1コマずつ送ります。
(ショートカット: キーボードの右「→」)

別の動画ファイルを再生する場合は、メニューの「ファイル」→「ファイルを開く」を選択し、ファイルを指定します。



開くファイルを指定します。

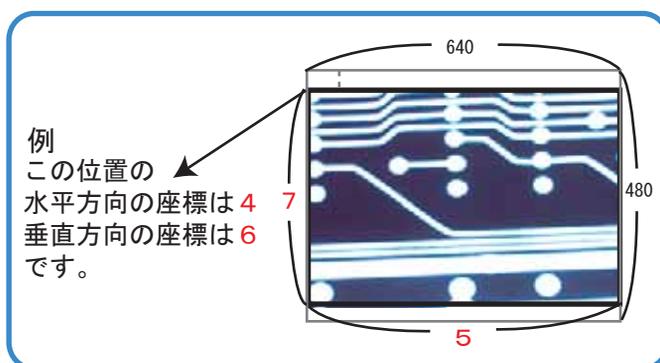
設定変更方法

- ①メニューから「表示」→「オプション」を選択し、オプションウィンドウを表示します。
左のツリー表示をクリックしてそれぞれの設定画面を表示します。

カメラ設定

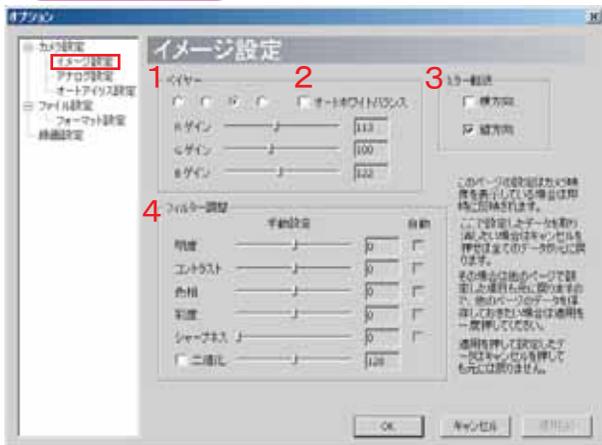


1. 画像の色と圧縮を選択します。
カラーカメラの場合「カラー-24bit」
白黒の場合「白黒8bit」を選択下さい。
2. 画像の出力サイズを変更します。
「カスタム」を選択すると、
右側の「カスタムサイズボックス」で
任意の大きさに変更できます。また、設定した
数値が保存されます。(総有効画素 640×480)



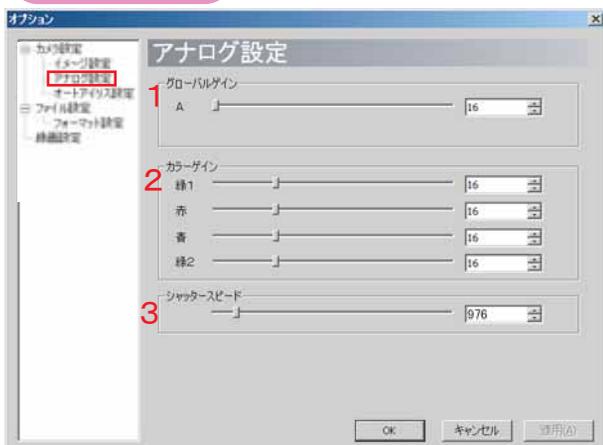
3. 撮像サイズはそのまま画素数を粗くする
サブサンプリング機能を使用します。
フレームレートは速くなります。
4. 有効水平起点を入力します。
5. 有効水平画素を入力します。
6. 有効垂直起点を入力します。
7. 有効垂直画素を入力します。

イメージ設定



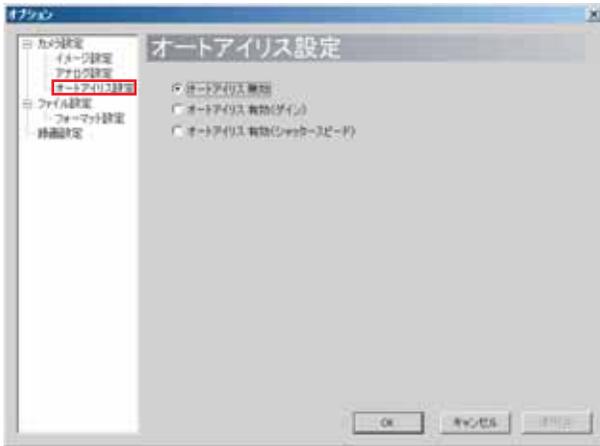
1. ペイヤーの変更をします。取り込む画像位置によって
調整する必要があります。
2. ホワイトバランスの調節をします。
カメラに、紙などの白い被写体を映し
オートホワイトバランスにチェックをすると
ホワイトバランスが設定されます。チェックを外すと
値が確定します。
(各ゲインの値が調節されます)
3. 画像の向きを変更します。
(デフォルトは縦方向にチェック)
4. フィルターの調整をします。二値化にチェックを
入れると二値化の画像を取得できます。
※注意 フィルター調整のフィルター処理は全てソフトウェアで
処理されますのでフレームレートが低下します。
通常は0 (処理なし) でお使い下さい。

アナログ設定



1. グローバルゲインの調節をします。
※注意 2の各ゲインと連動します。
2. この機種ではカラーゲインの設定を変更できません。
3. シャッタースピードの調節をします。
※注意 ROIを設定した場合、サイズとともに
シャッタースピード値も小さくしないと
FPSが上がりにませんのでご注意ください。

オートアイリス設定



1. オートアイリスの設定を選択します。

オートアイリス無効

オートアイリス機能を無効にします。

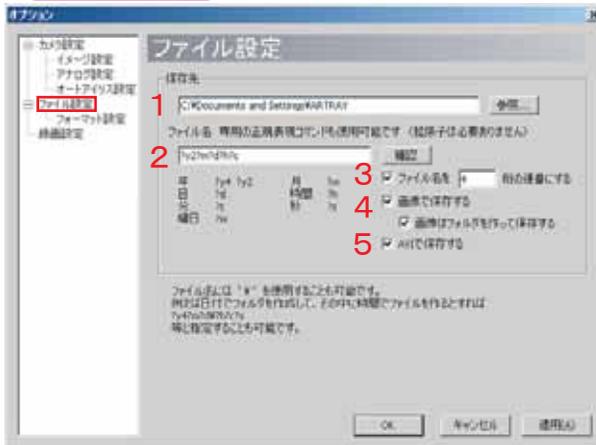
オートアイリス有効(ゲイン)

シャッタースピードが固定され、グローバルゲインが変化します。

オートアイリス有効(シャッタースピード)

グローバルゲインが固定され、シャッタースピードが変化します。

ファイル設定



2. 動画及び画像の保存先を指定します。
参照ボタンを押し、任意の場所に変更できます。



2. 保存時のファイル名を指定します。
確認ボタンを押し、実際に保存されるファイル名を確認できます。

ファイル名のつけ方

任意のファイル名、もしくは年月日などでファイル名をつけることができます。

年	?y4 (4桁)	?y2 (2桁)	時	?h	曜日	?w
月	?m		分	?c		
日	?d		秒	?s		

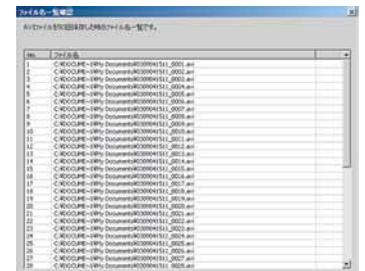
年	?y4	?y2	月	?m
日	?d		時間	?h
分	?c		秒	?s
曜日	?w			

デフォルトでは「?y2?m?d?h?c」に指定されています。
この場合、2003年8月1日15時20分に保存したファイル名は「0308011520」となります。

また、ファイル名に「¥」を使用できます。

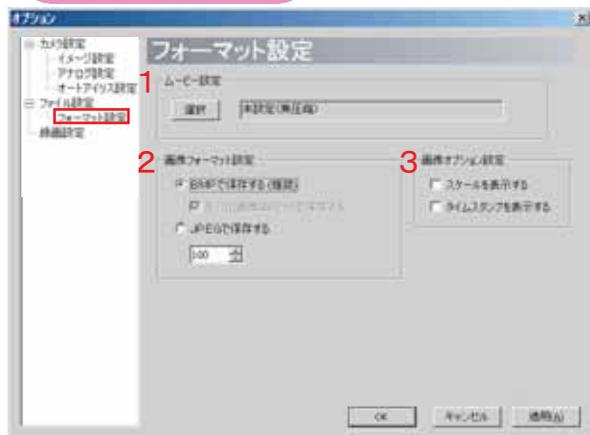
例えば日付でフォルダを作成して、その中に時間でファイルを作るとすれば、「?y4?m?d¥?h?c?s」などと指定します。

保存の前にファイル名の確認をお勧めします。



3. チェックをし、ボックスに数字を入力することでファイル名の後ろに任意の桁数の連番をつけることができます。
4. チェックをすることで、動画をフレーム単位の画像 (.bmp, .jpg) として保存するようにします。
保存先フォルダの中に画像用のフォルダを作成して、その中に画像を保存することもできます。
5. チェックをすることで動画 (.avi) を保存するようにします。

フォーマット設定



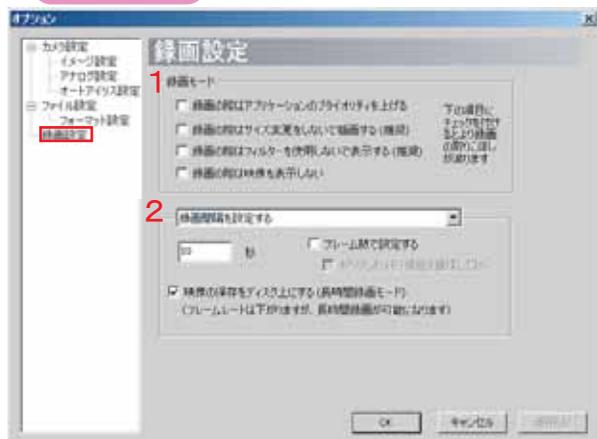
1. 動画の圧縮方法を変更します。
変更を押すと以下のウィンドウが表示されます。



圧縮方法をプルダウンメニューより選択し、設定を変更します。
通常は「全フレーム未圧縮」を使用下さい。

2. 画像の保存形式の設定をします。
チェックしますと、AVIファイル名と同じ名称のフォルダーを作り、各フレームをBPM又はJPEGで保存します。
3. スケール（目盛り付カーソル）とタイムスタンプを表示します。

録画設定



1. 録画モードの設定をします。
それぞれの項目にチェックをすることで選択されます。
上から1、2のチェックをお勧めします。
2. 録画時間に関する設定をします。
プルダウンメニューより
「録画時間を設定する」
「録画間隔を設定する」
「自動的に録画時間を設定する」
を選択します。

録画時間もしくは録画間隔を設定する場合は
下のボックスに秒数を入力します。
(「フレーム数で設定する」をチェックすると
フレーム数にて設定ができます。)

- 「自動的に録画時間を設定する」の場合は
録画時間はPCの速度に依存します。

AR-REC
動画レコーディングソフトウェア
2012

ARTRAY

株式会社アートレイ

東京都杉並区高円寺北1-17-5
上野ビル5F

TEL : 03 (3389) 5488

FAX : 03 (3389) 5486

www.artray.co.jp